

第4学年1組 国語科学習指導案

平成23年7月6日（水）第4校時

1 題材名 昔の人も戦い争った

2 題材の目標

- ・古代文字を手掛かりに、戦いに関係のある漢字の成り立ちを知ること、それぞれの漢字の意味を考えることができる。（伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項）

3 題材について

今年度、福井県の全小学校で「楽しい漢字学習」の副読本を用いた白川文字学の学習が始まり、白川文字学を活用した漢字学習の一層の充実が望まれている。本題材は、教科書教材「一つの花」の新出漢字から「戦い」に関係のある漢字「戦」「争」「兵」「勇」「軍」と、未習漢字「土」を取り上げている。古代の人々が使っていた武器の形からできた「戦」、武器をふりかざしている形からできた「兵」、敵と物を取り合っている様子からできた「争」を中心に、古代文字を手掛かりに漢字の成り立ちを学習する。「一つの花」で戦争がはげしかった時代のことを学んでいるので、古代文字から古代の人々の戦いの様子を想像させたい。

4 児童について

男子20名、女子16名、計36名。実態調査の結果、漢字学習が好きと答えた児童は25名、嫌いと答えた児童は11名であった。漢字学習が嫌いな理由として、難しい字が増えた、覚えられない、書くのが面倒と答えている。しかし、白川文字学の学習は学級全員が好きと答えており、その理由として、古代文字の形がおもしろい、古代文字を見て今の漢字を当てるのが好き、紙芝居やゲームが楽しいと答えている。白川文字学の学習に対しては、4年生で習う漢字の成り立ちを知りたい、自分で古代文字クイズを作りたいと、とても意欲的である。1年生の頃は覚えることが楽しかった漢字学習がそろそろ負担になってくるこの時期に、白川文字学を活用して漢字の成り立ちに関心をもたせ、楽しく漢字を習得させていきたい。

5 指導について

今年度、「みんなで考え、楽しく学ぶ白川文字学」を個人研究のテーマとして、①漢字のつながりを大切に、分かりやすい系統的な指導②教材・教具の工夫③予想や話し合い活動・ゲームなどを取り入れて、みんなで考えながら楽しく学ぶ工夫の3点を中心に取り組んでいる。

4年の副読本「楽しい漢字学習」の内容は、1～3年の内容が土台となって構成されているため、本時で学習する内容も1～3年の内容を踏まえて指導すると理解しやすいと思われる。そこで、3年第7時「友だちだもの、手をつなごう」の内容を取り入れて、「友」「受」の成り立ちを理解させた上で、「手」のつながりをもとに系統的に指導したいと考える。

成り立ちを指導する際には、「手」の形を両面マグネットで作成した教具や古代文字を分解したものを用いて、古代文字の中にある「手」を視覚でとらえられるように工夫する。さらに、二人組で手を重ねたり、手で物を引き合ったりする動作化を取り入れて、漢字の成り立ちや意味をより分かりやすく学習できるように工夫したい。

また、古代文字を予想したり、漢字の成り立ちを話し合ったり、漢字の古代文字・今の漢字・成り立ちのカードを合わせるゲームをしたりして、みんなで考えながら楽しく学ぶことができるようにしていきたい。

6 指導計画（1時間配当）

時	学習内容	ねらい	関	話	書	読	言	評価規準
1 本時	戦いに関係のある漢字を考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> ・古代の人々の戦う様子が漢字の成り立ちに表れていることに関心をもつことができる。 ・戦いに関係のある漢字の成り立ちや意味を知る。 	○					(関)「兵」、「争」の成り立ちを動作で表すことができる。 ◎ (言)戦いに関係のある漢字の成り立ちや意味を考えることができる。















7 本時の目標

- ・古代の人々の戦う様子に関心を持ち、「手」のある古代文字を手掛かりに、戦いに関係のある漢字の成り立ちや意味を考えることができる。

8 準備物

両面マグネットで作成した「手」の形、古代文字のカード、武器（盾・矛）の絵、「受」・「兵」・「争」の古代文字を三つの部分に分けたもの、ゲーム用カード

9 本時の学習過程

学 習 活 動	支 援 (・) と 評 価 (☆)
<p>○今までに習った「手」のある漢字を思い出す。</p> <p>・ 右  ・ 開  ・ 祭 </p> <p>○「友」の古代文字を見て、成り立ちや意味を予想する。</p> <p>・ 手が二つ重なっている。 ・ 右手と右手だから、一人ではできないな。 ・ 手と手を合わせる、仲間のことかな。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">  <p style="text-align: center;">友の古代文字 (手・手)</p> </div> <p>○「受」の古代文字から「手」を見つけ、成り立ちや意味を知る。</p> <p>・ 上の部分は爪の形に似ていて、これも手なんだ。 ・ 上の手から、下の手に入れ物を受け渡すことだ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">  <p style="text-align: center;">受の古代文字 (手・入れ物・手)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto; text-align: center;"> <p>戦いに関係のある漢字を考えよう</p> </div> <p>○古代の人々が戦う様子を想像して、手でどのようなことをしていたか考える。</p> <p>・ 武器を持つ。 ・ 石をなげる。 ・ ものを取り合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">  <p style="text-align: center;">戦の古代文字 (盾・矛)</p> </div> <p>○「兵」、「争」の古代文字から「手」を見つけ、成り立ちや意味を話し合い、動作化する。</p> <p>・ 「兵」は、右手と左手で何を持っているのかな。 ・ 「兵」は、武器の斧を手で持っている形だ。 ・ 「争」は、手で何かを取り合っているみたいだ。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin: 10px auto;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">  <p style="text-align: center;">兵の古代文字 (手・斧・手)</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">  <p style="text-align: center;">争の古代文字 (手・棒・手)</p> </div> </div> <p>○班で、戦いに関係のある漢字のカード合わせゲームをする。</p> <p style="text-align: center;">「士」 「勇」 「軍」 「兵」 「争」 「戦」</p> <p style="text-align: center;">     </p> <p>○学習したことを副読本に書く。</p>	<p>・ マグネットで作成した「手」の形の教具を用いて古代文字を表す。右手・左手を区別できるようにマグネットの色をかえる。</p> <p>・ 「友」の古代文字は右手が二つであることを確認する。</p> <p>・ 隣同士で手を重ねて、「友」の字がもつイメージを膨らませる。</p> <p>・ 古代文字を三つの部分に分けて、分かりやすくする。</p> <p>・ 動作化して、物を受け取ることを実感させる。</p> <p>・ 仲間や味方というイメージをもつ「友」・「受」の漢字と対比させて、戦いに関係のある漢字をとらえさせる。</p> <p>・ 3300年前の人々の様子を想起させる。当時使っていた武器（盾・矛）の絵を用意し、武器の形からできた「戦」の古代文字を提示する。</p> <p>・ 古代文字を三つの部分に分けたものを用意して考えやすくする。</p> <p>☆意欲的に動作で表しているか。 (観察…関心)</p> <p>・ 古代文字、今の漢字、成り立ちのカードを合わせた後に、「漢字の世界へ」で調べて、正しくできているか確かめさせる。</p> <p>☆成り立ちや意味を考えて、カードを合わせることができるか。 (観察・カード…言語)</p>

10 授業の観点

・ 漢字の成り立ちを理解するために、動作化やみんなで話し合う場面を取り入れたことは効果的だったか。